



# 文理探究科通信

長崎県立猶興館高等学校

第3号

令和7年8月25日発行

文理探究科は大学進学を目指したカリキュラムで、2年生からは希望する進路に応じて人文科学探究コース（文系）と理数科学探究コース（理系）に分かれます。また、大学や企業との連携ではより発展的な最先端分野の研究に触れることができます。また、大学だからこそ経験できる、専門的な機器などを用いた実験を通してより深い学習ができます。探究活動では、問題解決能力を高め、校内での発表会や県大会での発表を通して、レポート作成やプレゼンテーション能力を身につけることができます。

今年度前期（4月～7月）の文理探究科の主な活動を紹介します♪

## 5月 歓迎ラボ(全学年)

文理探究科の新入生と先輩が協力して、与えられた3つの言葉を使った物語を創作し、親睦を深めました。



～1年生の感想～

- 今まで自分たちが考えたことと違って先輩たちの発想力や想像力に驚かされました。
- 緊張しながらも積極的に参加することができました。

## 5月 7千探究発表会(1年)

探究の進め方を学ぶために、プチ探究をし、その成果を発表しました。

～生徒の感想～

- ★私は「昆虫食を給食に出す方法」を探究し、発表しました。昆虫食の歴史について調べると、昆虫を愛した偉人、薬として使われていた昆虫など調べれば調べるほど今まで知らなかった興味深い事実に出会いました。
- ★「答えのない課題」を解決することが難しかったけど、班の人と意見を共有して自分なりの解決策を考えることができました。新たな発見を得ることはおもしろいとおもいました。



## 5月 三条市立大学 学長講話(全学年)

学長様がこれまでに取り組まれてきたこと、現在の日本の若者に必要な力や探究の進め方などご講演いただきました。



～生徒の感想～

- 夢や希望を持つことやスピードより方向性が大切と聞いて、高校3年間で叶えたい夢や方向性を見つけそこに向かって今できることを全力で取り組んでいこうと思った。
- 「いかに価値を創り上げるか」という言葉が印象に残った。価値を創造するために必要なことも学ぶことができました。

## 6月 県大会

長崎県内の文理探究科5校が集まる「文理探究発表大会」に参加しました。理数探究発表大会はシーハット大村で、国際探究発表大会は長与町民センターで行われました。口頭発表は1班ずつ、ポスター発表も3～4班発表をしました。審査員や他校の生徒の前でも堂々と発表しました。



### ～生徒の感想～

- 緊張したけど、自分なりに相手に伝えることができて良かったです。
- 自分たちの探究を多くの人に伝えることができて楽しかったです。
- 校内や校外での発表会など、何度か発表をしてきたので緊張しませんでした！練習を重ねてきたので伝わりやすい発表が出来たと思います。質疑応答もうまく答えられて良かったです。

## 6月 RESAS 出前講座



九州産業局より講師の先生をお招きして、探究活動でのRESAS（地域経済に関するビッグデータを地図上やグラフで見える化できるシステム）の活用法を学びました。

### ～生徒の感想～

- ★現在行っている探究活動でも、データがほしいと思うことが度々ありました。調べても情報がないことが多かったので、今後はRESASを活用して説得力のある探究内容にしたいと思った。
- ★データを分析することで将来への予測や対象の強み弱みを明確にできるので、今後使っていきたいと思った。

## 7月 長崎総合科学大学 出前講座(1年)

総合情報学部マネジメント工学コース 准教授 藤原 章様をお招きして、「3秒でファンにするプレゼンテーション」について講義を受けました。



### ～生徒の感想～

- スライドのまとめ方や話し方、間の取り方など、今後の探究活動や、高校を卒業した後も使えるようなことを学ぶことができました。
- 今まで発表する機会があって緊張を和らげるように話してきましたが、まだまだ改善できるところも多いと感じた。

## 7月 長崎国際大学 国際観光科研修(2年)

留学生から遊びや挨拶について教えていただきながら交流しました。外国の言葉や文化についても学ぶことが出来ました。



### ～生徒の感想～

- 異文化交流を通して様々な国の文化を学ぶことができました。ミャンマーの挨拶が日本と違って難しくなりましたが、楽しくコミュニケーションが取れました。